令和元年度 大分県市町村社会福祉協議会

第1回 課長·係長研修会

~「やりたいこと」の実現に向けた予算獲得と社協経営~

開催要綱

1 目 的

市町村社会福祉協議会において、課長・係長等の中堅職員には、組織活動を活性化させる実質的リーダーとして、日々の業務の円滑な流れと成果に対して責任を持つとともに、常に、法人経営や制度政策について意識し、安定的な社協運営を目指す要として活動していくことが求められています。

昨年度は、特に「能動的に事業運営資金を獲得していくために必要な知識とスキル」をテーマの1つとして掲げ、研修会を開催し好評を得たところであり、本年度も引き続き実施することとしました。

地域共生社会の推進が求められる今、地域の実情に応じて「やりたいこと」「やるべきこと」を実現するために、どのような視点で考え、取り組むべきなのか、社協経営にも焦点をおきながら「予算獲得」の手法について学習します。

- 2 主 催 社会福祉法人 大分県社会福祉協議会·大分県社協地域福祉推進委員会
- 3 日 時 令和元年 **8**月 **2**9日 (木) **9**:55~15:10 (受付 9:30 開始)
- 4 会 場 大分県社会福祉介護研修センター 3 階小ホール (大分市明野東 3-4-1)
- 5 参加対象 (1) 市町村社会福祉協議会の課長・係長級の中堅職員 ※所属部署は問いません。
 - (2) その他 ※内容をご確認の上対応可能であれば、一般職員の方の参加も可とします
- 6参加費 無料
- 7 日程・内容
 - (1) 日 程

9:30	9:	55 10	00 12:0	0 13:	00 15:0	00 15:10	0
	受付	開会	講義・演習 (120 分)	昼休み	講義・演習 (120 分)	事務連絡 (10分)	閉会

講義・演習

「"やりたいこと"を実現するために〜社協経営の視点と予算獲得の手法〜」 ※詳細は裏面参照 講師:大分県庁 (福祉保健部 保護・監査指導室) 阿部友輝 氏

※本研修会は昨年度好評だった第2回課長・係長研修会(H30.10.22)をベースにした内容です。

地域共生社会の推進が叫ばれている今、地域の実情に応じて、「やりたいこと」「やるべきこと」を実現していくことが求められています。

既存の事業で行えるのか、新規事業を立ち上げるべきなのか、一度"自分の社協を見直す"ことで、具体的な実践を考えることができます。

また、"社協を見つめ直す"ことにより、社協経営について考える機会にもなります。 さらに、「やりたいこと」や「やるべきこと」を実現するには、それなりの"資金"が必要です。

地域共生社会の推進が求められている今だからこそ、もう一度社協経営について "地域福祉"の視点から見つめなおし、経営安定に必要な"資金獲得のための手法" をみにつけてみませんか?

(現職場)

大分県福祉保健部 保護・監査指導室

(主な職歴)※入庁 19年目

- H13 日田玖珠保健所玖珠支所
- H17 福祉保健部障害福祉課
- H21 厚生労働省出向(障害福祉課)
- H22 福祉保健部障害福祉課
- H23 佐伯市出向(高齢者福祉課)
- H25 福祉保健部地域福祉推進室
- H29 福祉保健部保護·監査指導室

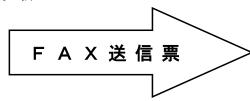
時間	ねらい・内容			
Section 1: やりたいことができるようになる方法を教えます				
	今、社会福祉協議会の役割が改めて重要な時代がきています!(導入)			
10:00	「地域共生社会の推進」が叫ばれる今、地域福祉施策は大きな変革期を迎え、社会福祉協議会の役割が大きくなってい			
(20)	ると言えます。しかし、この変革期に対応するためには、改めて自分の社協を再点検することが重要です。			
	この大きな変革は確実にチャンスであり、社会福祉協議会のやるべきこと、やりたいことを考え、能動的に「やりたいこと」を提			
	案していくために必要な視点を含め、本研修の狙いを確認します。			
10:20	やりたいことを持ち寄って皆で決めよう(ワーク①)			
(30)	事前課題で持ち寄った「やりたいこと」を共有し、研修中グループでブラッシュアップしていく事業を決めましょう。 また持ち寄ったアイデアはこの研修に限らず、グループ内での積極的な意見交換を通じて、研修後の連携にも繋げます。			
Section 2: やりたいことを行政予算に当てはめてみよう				
10:50	やりたいことって行政的にはどうなるの?(講義①)			
(30)	皆さんで決めた「やりたいこと」。これを行政予算に当てはめるとどうなるのか。			
	行政予算の基本を改めて学習し、予算編成の基本や国の補助金等の基本情報を覚えましょう。			
11:20	実現に向けた第一歩!企画提案書を作ってみよう(ワーク②)			
(50)	「やりたいこと」の予算化に向けて、行政との折衝に役立つ企画提案書を作成してみましょう。			
	また作成過程において、実際の折衝をイメージして必要な情報の整理や説明方法を検討しましょう。			
12:00 昼休み				
Section 3: 教えます、行政との折衝ポイント				
13:00	行政との折衝、段取りを知って準備しよう(講義②)			
(30)	せっかくの内容も時期やポイントを逃すと理解を得ることが難しくなります。			
	実際の折衝を行うにあたって、知っておくべき時期やポイントを学びましょう。			
13:30	実際にプレゼンしてみよう(ワーク③)			
(80)	実際にプレゼンを行うための作戦を考え、実践してみましょう。仮想的に折衝を経験することで、実践的な学びを深めます。			
14:50	予算を取るために、これだけは押さえよう(まとめ)			
(15)	振り返りを通じて、研修での学びを確実なものにしていきます。			
	また、振り返る中で改めてポイントを整理してみましょう。			
15:05	質疑·事務連絡			

- 8 **申込期限** 令和元年**8月23日(金)必着**
- 9 **申込方法** ①別添「参加申込書」に必要事項をご記入のうえ、下記問い合わせ先まで FAX・Eメールによりお申込みください。
 - ②<u>事前課題があります</u>。別添様式に記載の上、当日持参ください。 (※事前提出は不要)

10 その他

- ・駐車場には限りがあります。できる限り乗り合わせてお越しください。
- ・参加者に関する個人情報は、研修の参加者名簿の作成や演習時の班分け等、研修に関連する事柄以外で使用することはありません。
- 10 申込および問い合わせ先

社会福祉法人大分県社会福祉協議会 地域福祉部(担当/森) 〒870-0907 大分市大津町 2-1-41 県総合社会福祉会館内



※別途送信票等は不要です

大分県社会福祉協議会地域福祉部 森 行き

FAX: 097-558-1635

令和元年度大分県市町村社会福祉協議会

第1回 課長·係長研修会 参加申込票

所	属	名	記入者氏名

★以下のとおり申込みます。

NO	氏 名	職名	お弁当希望 (500円)	備 考
			要・不要	

申込締切:令和元年8月23日(金)

【 お問い合わせ先 】

大分県社会福祉協議会 地域福祉部 森美菜子

TEL: 097-558-0305 FAX: 097-558-1635

E-mail: m_mori@oitakensyakyo.jp

〈事前課題〉	所属:	氏名:

企画提案書

実際に行政に対する要望(企画)を持ち込む際に、必要な情報を少し整理してみましょう。

事業名		
一言で表現		(イメージ:この事業は○○を○○する事業です)
Þ	內容	
	取組の対象	
	根拠(課題等)	
	内容	
	成果	
必要な経費の概算		PI PI
	内訳	
自治体の根拠		
	法制度等	
	所管部署	
	関連部署	

以上に記載の上、当日持参ください。(※事前提出は不要)